

福島県立郡山養護学校 校長 眞部 知子

〒963-8041 福島県郡山市富田町字上ノ台1番地

TEL 024-951-0298 <http://www.koriyama-sh.fks.ed.jp/>

児童生徒一人一人を『つなぐ』学習（訪問教育）

～ 学習の広がりにもつれたA T機器の活用 ～

取組の概要

本校は肢体不自由児のための特別支援学校です。

訪問教育を受けている児童生徒の家庭での学習において、それぞれの学習の場で『つながる』ことを目的にパソコンやタブレットを活用した授業を展開しています。

内 容

訪問教育を受けている児童生徒の多くは家庭での学習が主となるため、校内の児童生徒と一緒に学習する機会が少ない状況です。そのため、授業の中で児童生徒同士のつながりを大切にしながら、パソコンによるテレビ会議システムやタブレットを活用した授業に取り組んでいます。



訪問教育家庭間をつなぐ学習 「七夕会」

テレビ会議システムを使ってそれぞれの家庭をつなぎ、一緒に「七夕」の学習をしました。短冊への願い事を発表したり、七夕の笹飾りを見せ合ったりして、先生やお母さん達と一緒にたくさん声を出して「七夕さま」を合唱しました。



校内と訪問教育間をつなぐ学習 「修学旅行のしおり作り」

タブレット端末を活用して家庭と学校をつなぎ、「ディズニーシー」を担当する友達と修学旅行のしおり作りに取り組みました。授業の中で、楽しみにしていることやしおりで紹介したいことを挙げ、当日は教師の支援を受けて、ふたりでやりとりをしながらしおりの内容を決めました。楽しみにしていることになるとお互い笑顔になります。

成 果

パソコンやタブレットを活用することで、学校では一緒に活動することが難しい児童生徒同士が、同じ題材で調べ学習に取り組んだり、一緒に行事を体験したりすることで、教師とのかかわりだけでは見せない様々な表情や反応を見せてくれる機会となっています。今後も様々な機会を捉え、校内の児童生徒と訪問教育を受けている児童生徒が、『つながる』学習に取り組むことで、学習の広がりとも豊かな人間関係を育んでいきたいと思っております。